



時間という謎-哲学的時間論の入り口-

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2011-08-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 伊佐敷, 隆弘, Isashiki, Takahiro メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10458/3484

時間という謎

— 哲学的時間論の入り口 —

教育文化学部 社会科教育 哲学講座

伊佐敷 隆弘

哲学は難しい？

- ・哲学は入り口が一番難しい。

常識

- ・生活上の常識
→身に付けないと
大人になれない。
- ・学問上の常識
→身に付けないと
学者になれない。

哲学は常識を改めて問う



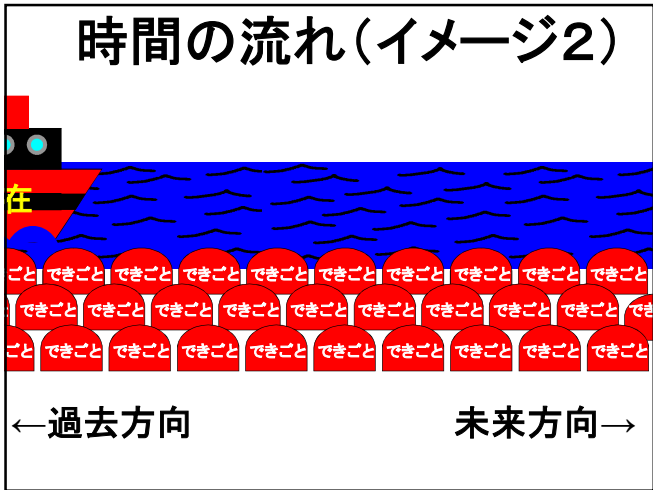
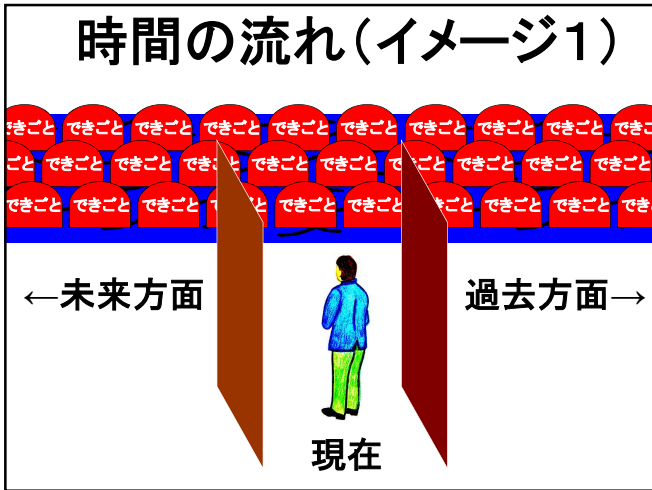
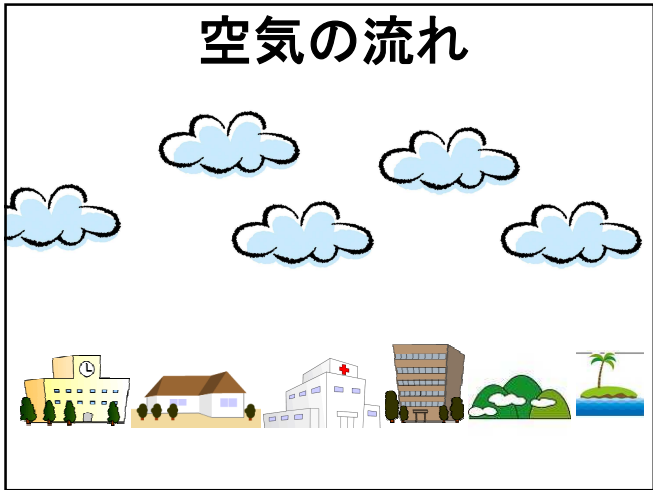
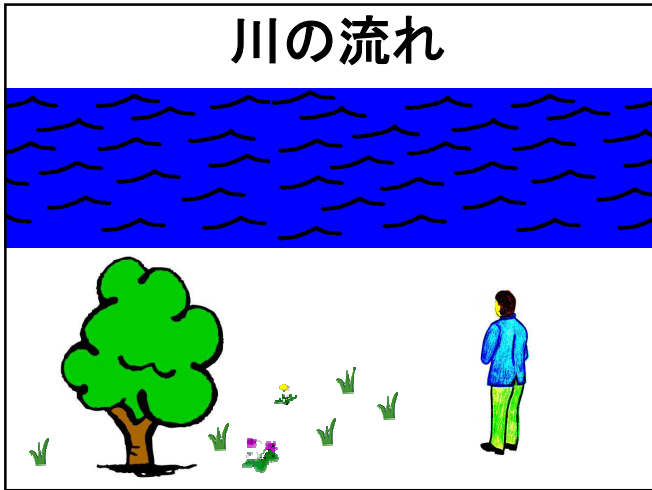
大人である自分
学者である自分をいったん脇に置く。

時間に関する常識

- ・生活上の常識: 時間は流れている。
- ・学問上の常識: 時間は直線で表すことができる。
(例) グラフの横軸

「時間の流れ」の謎

- ① 時間は何に対して流れているのか？
- ② 時間の流れる速さはどれほどか？



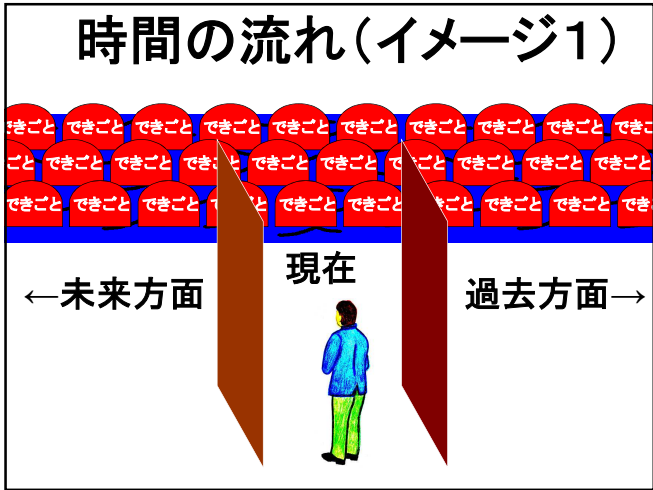
「時間の流れ」の謎

川岸: 川の水 = (): 時間

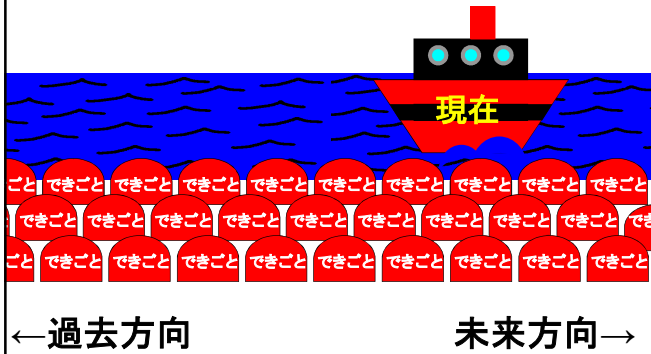
↑ ↑ ↑ ↑

静止 動く 静止 動く

世界のすべては時間の中にある。
それゆえ、()に入るものはない。



時間の流れ(イメージ2)



「時間の流れ」の謎

- ① 時間は何に対して流れているのか。
時間の外にあるものに対してか????
- ② 時間の流れる速さはどれくらいか。
1時間あたり1時間流れるから
「時速1時間」の速さか????

まとめ

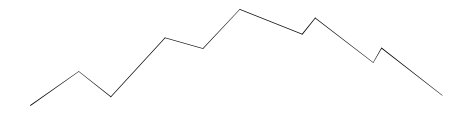
「時間の流れ」は比喻である。

時間そのものではない。

時間に関する常識

- ・生活上の常識: 時間は流れている。
- ・学問上の常識: 時間は直線で表すことができる。
(グラフの横軸)

時間は直線で表せる?



時間は直線で表せる?

図1

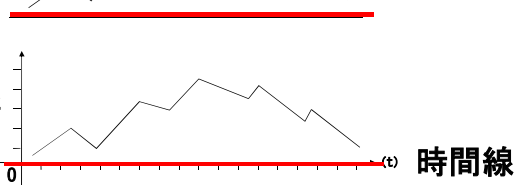
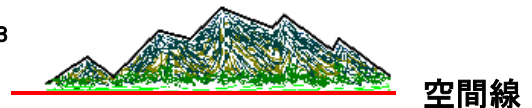
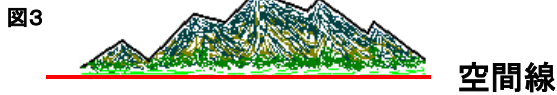
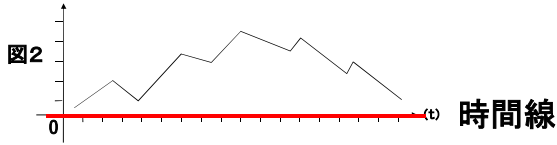


図3



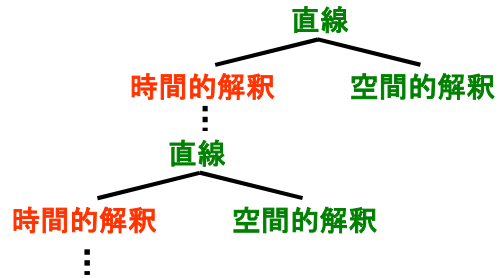
時間は直線で表せる？

直線は時間的にも空間的にも解釈できる。



時間は直線で表せる？

直線を時間的に解釈する際の時間概念は直線に依拠できない。

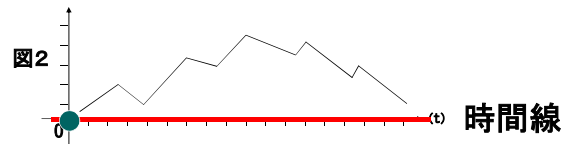


時間は直線で表せる？

時間概念は「直線」をはみ出す。

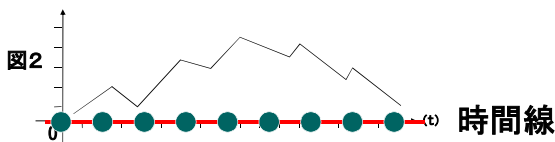
(直線によっては時間を十分に捉えることはできない。)

時間は直線で表せる？



時点が動いていくのが時間線？

時間は直線で表せる？



直線そのものに動きはない。
(視線を動かさない限りこれらの点は動かない。)

時間の動きは直線では十分に捉えられない。

まとめ

時間に関する常識

- ①時間は流れている。
- ②時間は直線で表せる。



「流れ」や「直線」は時間の比喩である。時間そのものではない。

時間の謎

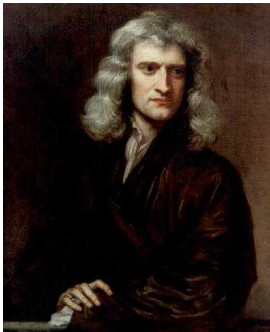
「時間とは何であるか。
誰も私にたずねないときは、
分かる。
しかし、たずねられて答えよう
とすると、分からない。」

(アウグスティヌス)

時間とは何であるのか。



哲学的時間論へ



ニュートン

1642～1727年

イギリスの物理
学者, 数学者



ニュートンの時間論

絶対時間と相対時間

「絶対時間(真の時間, 数学的
な時間)は, 世界の何物とも無
関係に一様に流れる。」

(出典:『自然哲学の数学的諸原理』)



ニュートンの時間論

「相対時間(見かけの時間, 日
常的時間)は, 絶対時間を運動
によって測った感覚的な量であ
り, 人々が真の時間の代わりに
使っているものである。例えば,
1時間, 1日, 1月, 1年などで
ある。」



ニュートンの時間論

「絶対時間は相対時間から演
繹される。」

「神は永遠に持続し, あらゆる
場所に存在する。それにより,
神は[絶対]時間と[絶対]空
間とを構成する。」



アウグスティヌス

354～430年

古代キリスト教の
神学者



アウグスティヌスの時間論

過去も未来も存在しない。

現在だけが存在する。

(出典:『告白』)



アウグスティヌスの時間論

過去＝想起
未来＝予期
現在＝知覚 } 心の働き

時間と人間の関係

ニュートン

人間がいなくても時間は流れる。

アウグスティヌス

時間は人間の心の産物。



アリストテレス

前384～前322年

古代ギリシアの
哲学者



アリストテレスの時間論

時間＝運動の数

「運動は時間そのものではないが、
運動なしに時間は存在しない。」

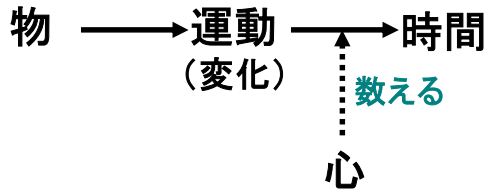
「時間とは、前の現在と後の現在
に関して測られた、運動の数で
ある。」

(出典:『自然学』)



アリストテレスの時間論

「もし心が存在しなければ時間は存在できず、運動だけが時間ぬきで存在できるだろう。」



時間と人間の関係

ニュートン

人間がいなくても時間は流れる。

アウグスティヌス

時間は人間の心の産物。

アリストテレス

時間 = 運動(世界) + 数える(心)。

伊佐敷の時間論

「物と出来事」という存在論によって

- ①過去の確定性
- ②現在の幅
- ③過去への移行の目撃不可能性

という3つの問題を統一的に解く。

伊佐敷の時間論

物個体 / 物タイプ

出来事個体 / 出来事タイプ

物個体と出来事個体の共通性

- ①可算, ②指示可能, ③複数記述可

物個体と出来事個体の違い

物個体.....変化・消滅・復活可能

出来事個体...変化・消滅・復活不可能

伊佐敷の時間論

物個体 (現在・過去・未来の区別以前)

↓
変化 (「反復」という概念が適用されない変化)

←.....人間
指示する

↓
出来事個体の出現

「確定したもの」としての過去の出現

「過去でないもの」としての現在の出現

伊佐敷の時間論



哲学は何の
役に立つのか。